

CHALLENGE21



DISABLE
SUPPORT
ASSOCIATION
OF JAPAN

第10号

定価 200円

チャレンジ21/2001年1月31日発行/第1巻第9号(通巻9号)/発行:特定非営利活動法人 全国障害者福祉援護協会

第6回ノーマライゼーション・チャリティゴルフ大会開催!

視覚障害者と健全者が一緒にプレイ

11月28日鹿野山カントリークラブ



バッティングのアドバイスをするパートナーの圓尾光司さん(左)

11月28日(火)千葉県ザ・鹿野山カントリークラブで、視覚障害者を交えたノーマライゼーション・チャリティゴルフ大会が開催されました。当協会が主催するチャリティゴルフ大会は今回で6回目になりますが、視覚障害者が参加する盲人ジョイント企画は昨年に続き2回目となります。16名の視覚障害者、144名の晴眼者が共に同じフェアウェイ、同じルールで優勝を目指し競い合いました。

参加された16名の視覚障害者は弱視から全盲と障害の度合いはさまざま、ルールはバンカー内でクラブを砂につけても良い、という以外健全者と全く同じです。視覚障害者一人一人に「パートナー」と呼ばれるボランティアのサポート役が付き、打つ方向、距離などをアドバイスしながら一緒に全ホールを回ります。今回パートナーとして協力していただいた16名のボランティアは「神奈川県ブラインドゴルフパートナー会」会員の皆様です。パートナーとしてボランティア活動をしてみたい方は下記連絡先へお問い合わせください。

この大会を開催するにあたり神奈川県、横浜市、連合神奈川県、(財)日本盲導犬協会ほか10団体の後援、神奈川県視覚障害ゴルフフェーズ協会、神奈川県ブラインドゴルフフェーズ協会の協力、賞品を提供していただいた60件の企業、団体、個人の皆様そして会場を提供していただきましたザ・鹿野山カントリークラブなど多くの方々からのご支援、

ご協力をいただきました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



優勝(視覚障害者の部)した永谷賢二さん

神奈川県ブラインドゴルフパートナー会

■お問い合わせ先

会長 渡邊 一男

TEL:0466644252 FAX:0466644655

TEL:0466644252 FAX:0466644655

TEL:09903325010

今回参加された視覚障害者の方と晴眼者の方に感想文をいただきましたのでここに紹介いたします。

健常者の皆さんとの プレイで最高の喜びです

千葉県八千代市

森山 勝治

(視覚障害者)



準優勝の森山勝治さん

9月の中頃、全国障害者福祉援護協会のチャリティゴルフ大会が千葉県で開催されると知り、参加することに決めました。一昨年の大会に初めて参加させていただいた時の頃を今振り返ってみると、スタート前に私のパートナーである妻と二人で「健常者の足を引っ張るのではないか」「迷惑をかけるのではないか」「プレイが遅れるのではないか」と、そんな心配をしていました。ところがパートナーをはじめ皆様の暖かい心遣いもあり、楽しく健常者と二緒にゆったりとリラックスしてプレイした思いが残っております。多分今回の大会でもそんな優しい人、す

てきな人たちと知り合いになれるだろう、一緒にプレイができるだろう、そんな思いで私の地元千葉県にある鹿野山カントリークラブでの大会に参加させていただくことになりました。

当日は朝五時半に友人の車に乗ってゴルフ場へと向かいました。ゴルフ場に到着してみると今にも小雪が舞うような寒さで、友人はすぐさまセーターを着込んでいました。私のスタートはクラブハウスから送迎バスで行く浅間コース。

スタート地点に着くとずいぶんと風が強く、冷たい風が私の頬を殴っていました。私のパートナー役の妻は思わず「お父さん、低いボール打てる、そうしないと風に負けるわよ」と、アドバイスしてくれましたが、私の場合は低いボールも高いボールもその場になって打ってみないことにはどんなボールが飛んでいくのかわかりません。そんな思いで風まかせ、ボールまかせのゴルフがはじまりました。ティーショットはおかげさまで運良くフェアウェイをキープすることができ、内心では「今日は風が強いけれど、もしかしたら……」とそんな思惑でした。

ラウンド中、大したトラブルもなく風と闘いながらプレイを続け、ハーフを終えてみて私としてはまあ

まあスコアではなかったかなと、そんな気がしました。次のハーフ、白鳥コースのスタートはクラブハウスに近いので風はそんなに強くはないかなと思っていました。相変わらず強く吹いていました。途中20ヤード打ち下ろし、といったホールでは、海が見下ろせて大変景観の良い所だ、と妻が説明してくれたようでしたが、風が冷たく寒くからだか堅くなつてしまった私は上の空でした。

大きなミスもなく白鳥コースもまあまあ成績で回れたのではないかなと思います。18ホールを終えスコアカードを提出し風呂にでも入ろうかなあ、と思っていると、一緒に回った健常者の方が私の入浴介助を快く引き受けていただきました。その時は本当にうれしかったです。湯船につかり世間話をしている中で、会社から休暇をもらってチャリティコンペに参加した、というお話を聞きました。私たちが楽しくそして夢を持ってゴルフができるのも、協力してくださる一般健常者のお陰かなと、改めて思い直した次第です。



風呂から上がり生ビールを飲み、今日のプレイについてゴルフ談義に花が咲きました。運悪くして障害を持つてしまいました。健常者の皆様と同じラウンドで、同じ条件下でプレイができる事は私にとって最高の喜びであり、またこのような大会を企画してくださった全国障害者福祉援護協会の方々に感謝する次第です。表彰式をかねたパーティーでは仲間と楽しくお酒を酌み交わしました。残念ながら優勝こそ逃しましたが準優勝で今年最後の大会を締めくくることができました。そして今回もう一つ嬉しかったことは一緒に参加した16人の視覚障害者の中で私がベストクロス（ハズレを差し引く前のベストスコア）になっていた事です。パートナーになつてくれた妻も同じように喜んでくれました。来年からのプレイに多少の自信としてつなげていくのではないかと思います。

最後に全国障害者福祉援護協会の皆様お疲れさまでした。ありがとうございました。また参加された健常者の皆様ありがとうございました。次回また誘っていただきますよう、日々練習を重ね少しでもスコアがあがるよう頑張っていきます。全国障害者福祉援護協会の今後のますますのご発展をご祈念いたします。

感動！ 感激！
視覚障害者の皆さん
ありがとうございました。

日青鋼業(株)横浜事務所

小林

彰



一昨年に続き今回のチャリティゴルフ大会に参加させて頂きました。

一昨年は視覚障害者の方々がどのようにゴルフをされるのか、また視覚障害者の方と二緒の組み合わせと聴き、どの様に接しどの様にサポートするのか、できるのかなどいろいろと思考をし寝不足で参加しました。結局なにもお手伝い出来ず、視覚障害者の方の明るさと二生懸命さにふれ、感動して帰った事を鮮明に記憶しています。

今年は大野謙二視覚障害者さん、丸山誠一さんそして私の組み合わせ。大野さんのパートナーは神奈川県ブラインドゴルフパートナー会の会長である渡邊二男さんです。

いよいよスタート。白鳥コース一番パー5。オーナーは大野さんです。渡

邊さんのアドバイスで力を抜き、2〜3回素振りをして、ティーアップしたボールにヘッドを合わせ後方より方向を矯正されスタンスを直しスイングしました。思わず「ナイスショット」と声を掛けてしまいました。ボールはスライスし右方向1500ヤードでラフ。渡邊さんは一寸力んだかなと、天野さんに声を掛けしかし良かったを繰り返して天野さんの第一打に対し冷静な助言と次へつなげる心遣いが伺えました。天野さんには悔いのあるスイングであったようです。しかし渡邊さんの言葉で次へのスイングの参考になったようです。

天野さんに対して接する姿勢が渡邊さんと私とは歴然としています。続いて私です。オーナーにならって一寸力み左方向180ヤードラフ。そして丸山さんは私と同じ左方向で180ヤード。戦いが始まりました。ラウンドが進むに従い天野、渡邊ベアの息のあった一挙一動に感動の連続(吉本興業顔負け)特に明るく大きな声で話し合い、笑い、悔しがり方など私たち(丸山・小林)も引き込まれ笑い声の絶えないパーティーでした。結果(スコア)は想像して下さい。

私は一昨年の経験により多少天野さんへの応対には余裕がありラウンド中盤以降は渡邊さんに注目出来ました。プレーヤーがナイスショットすれば体ごと喜びを表し、ミ

スショットすれば我がごどのように悔しがり、そのパフォーマンスは非常に勉強させられました。私も渡邊さんを参考にさせて頂き私なりに役立つ行動をしステップアップして行きたいと思えます。丸山さんも大会に参加して感動しましたと感想を述べておられました。

全国障害者福祉援護協会の「ノーマライゼーションの理念の普及」をテーマとした、障害者と健常者が対等に競技できるこの大会に参加し、障害者の方々が積極的にプレイしている姿を見てこれからの時代に役立つヒントがあると感じました。またこうした大会に多くの健常者が積極的に参加され、人と人との関わりの大切さを感じて頂きたいと思つていきます。

最後にこの大会の主催者・後援・共催して頂いた方々、携わって頂いた方々、そして参加された方々に敬意を表し心より感謝いたします。ありがとうございました。



GOLF TOURNEY

賞品をご協賛して頂いた皆様です

- ・伊藤ビル
- ・(株)エイセキ
- ・NKK
- ・NKK京浜労働組合
- ・NKK労働組合連合会
- ・(株)大蔵屋食品
- ・大村貞夫後援会
- ・神奈川県労働金庫
- ・ザ・鹿野山カントリークラブ
- ・川辺芳男後援会
- ・川崎地域連合
- ・関東通信事業協同組合
- ・キリンビール労働組合
- ・倉田 仁後援会
- ・クリーニングショップ・ウエノ
- ・鋼管鋳業株式会社
- ・東京コカ・コーラボトリング(株)
- ・三国コカ・コーラボトリング(株)
- ・コマツユニオン
- ・相模原南病院
- ・(株)桜ゴルフ
- ・サッポロビール飲料(株)
- ・自治労横浜
- ・(株)しょういん横浜
- ・(株)ジェー・イー・エス
- ・商業労連
- ・(株)シンプル
- ・セビア
- ・全国グリーン共済会
- ・全労済神奈川県本部
- ・全労済中央地方本部
- ・東京湾フェリー
- ・東邦薬品(株)
- ・中川コーポレーション
- ・永井えいじ後援会
- ・日産労運神奈川地協
- ・ネスレパバレッジ(株)
- ・はかりやま宏事務所
- ・はまかぜ新聞社
- ・(株)ビターハレー
- ・ペルー・ジュ
- ・法輪葬祭(株)
- ・牧島功後援会
- ・マザー牧場
- ・南関東情報通信サービス(株)
- ・(株)村上義一商店
- ・森敏明後援会
- ・横浜市
- ・横浜市労働組合連盟
- ・横浜水道労働組合
- ・横浜地域連合
- ・(株)横山電気
- ・連合神奈川
- ・連合千葉
- ・(株)ワイエムプランニング
- ・(株)横浜エージェンシー

＝ ありがとうございました ＝

今回のチャリティゴルフ大会で集まりましたチャリティ募金を(財)日本盲導犬協会、神奈川県視覚障害ゴルフフェーズ協会へ合わせて五〇



山田英勝さん(神奈川県視覚障害者ゴルフフェーズ協会会長)左

2団体へ寄付



高野秀一さん(財団法人日本盲導犬協会渉外本部長)左

感謝状の授与

万円寄付いたしました。これもひとえに参加された皆様そしてご協賛いただきました皆様のご協力によるものと感謝しております。ありがとうございました。

当協会は盲導犬育成事業に支援し視覚障害者の社会参加に理解を示し生活の質の向上に尽力したとの理由で、(財)日本盲導犬協会および神奈川県視覚障害ゴルフフェーズ協会から感謝状を頂きました。ありがとうございました。

▲盲導犬協会よりの感謝状
◀神奈川県視覚障害者ゴルフフェーズ協会よりの感謝状

ボランティア活動報告

第十七回横浜市身体障害者運動会のボランティアに参加



ボランティアも一緒に競技に参加

10月15日横浜国際総合競技場のグランドで身体障害者を対象とした運動会が行われました。当協会からは40名近いボランティアが集合。肢体・視覚・聴覚・咽

頭・車イス・脳性・腎臓・オストミー・

難聴・呼吸・体指などの障害者の介助や競技運営スタッフとして参加してきました。今回多くのボランティアを派遣していただきました。NKK京浜労組組合員から感想文をいただきましたので、ここに紹介いたします。

一緒に楽しみました

NKK京浜労組
青年女性委員会 鴨志田 健治



鴨志田 健治さん

横浜市身体障害者運動会に参加して感じたことは、皆さん

障害者の介助・イベント運営のスタッフとしてボランティア登録の皆様と活動を行っております。

の顔がとても明るかったことです。ボランティアをしていくという感じがなく、一緒に楽しんでいければよかったです。

障害者ということ、もう少し暗い人が多いのかなと思っていました。そんなことはなくとても明るい人ばかりでした。私たちボランティア参加者も一緒に競技に参加をした。その中に車椅子の30m走というのがあったのですが、下が砂利ということもあり思った以上にハードで、普段から車椅子に乗っている方はスイスイ進むのですが、僕は思うように進めず次の日には筋肉痛になってしまいました。難聴の人達は、ちょっと離れていても手話を使って会話をして大笑いしているのを見て、便利だなあと感じました。

僕はこの運動会で全盲の方の介助をさせてもらったのですが、全盲の方の感覚の鋭さにはとても驚かされました。僕らは目をつぶるとまっすぐにさえ歩けないのに普通に歩

けてしまおうし、自分の近くに物が近づくとそっちに振り向いたり、本当に目が見えていないのかな？と、疑問に思うくらいでした。また、何を話したらいいのか分からずあまり話しが上手く出来ない時も相手から積極的に話しかけてもらい助かりました。僕より性格がとて明るい人で、最後の方は友達のように話が出来てとてもよかったです。

最初にも書きましたが、皆さんの笑顔がとても印象的で僕らも普段あんなに心底楽しんでる顔をしているのかなとちょっと考えさせられました。今回この運動会に参加してボランティアというものがもっとと硬く重いものと感じていた僕にとつて、一緒に楽しんでもいいんだと感じられたことは、とても意外であり、とても有意義だったと思います。また、機会があれば参加したいと思います。

ボランティア活動で磨かれました

NKT労組 神奈川支部
山内 真弓



山内 真弓さん

10月15日、横浜市身体障害者運動会にボランティアの一員として参加した。私にとつて初めてのボランティア体験になる。今年で17回目を迎えるこの運動会は、体育指導員や大学生など多くのボランティアに支えられていた。会場の設営から運営補助、競技介助、誘導、案内とさまざまな役目がある。私は障害者と接する機会の多い車椅子の介助の担当になった。決まったものの、どう介助すれば良いのか不安になったが、障害者によって介助の仕方はさまざまなので、障害者に直接尋ねるのが良いとのことだった。なるほど、それなら大丈夫と思った。

運動会が始まった。私の担当は体の大きな車椅子の男性だ。まず

お互いに挨拶した。これから最初の競技に参加するために整列しなければならぬ。車椅子を押すのは生まれて初めてだな、と思

真剣に取り組んでいる。誰かにしてもらおう“なんて、思っていないのだ。

いながら押してみる。動かない：もう一度押ししてみる。やはり動かない。どうして？と思っていると彼の母親が心配そうにこちらを窺っている。状況を説明し、代わってもらおうと簡単に車椅子は動き出した。その時ほつりと、このお姉さんで大丈夫かしら？と呟いたのが聞こえてしまった。言われたしまった：：と思つた。障害者の家族にとっては大事な家族を他人に任せるのである。激しい動きを必要とする運動会のような場で不安になるのは当然だろう。ボランティアが初心者かどうかなんて関係ないのだ。なんとなく思

喜びを感じられるようになりたい。〜お疲れさまでした。〜
ありがとうございます。〜

行動することだ。ボランティア活動が、いつの間にやら本来の目的とかけ離れた。ただの自己表現、自己陶醉の場になってしまった時、それはもはやボランティアとは言えない。自分がしてあげている“という気持ちが強すぎるとそれは単なる押し付けにしか過ぎない。ボランティアを受ける方に失礼になる。実際、障害者の勝敗への執着は大変なもので、レース自体大変迫力のあるものだった。誰もが

参加した全員が初めての体験。

秦野の落花生堀

(10月1日)

神奈川県秦野市の農家で視覚

障害者とともに落花生堀りをさせていただきました。一人二坪の区画を割り当てられた落花生畑で、ボランティアを含め総勢27名が手を真つ黒にして土に埋まった落花生堀りに興じました。

腰を丸めて初めての落花生堀



スルーネットピンポン

(8月19日・20日)

関東地区スルーネットピンポン大

会が横浜市で開催されました。この大会の開催にあたり当協会は後援団体としてボランティアを派遣し2日間にわたり競技進行のお手伝いをしてまいりました。神奈川県をはじめ関東1都7

ネットの下へボールを転がすスルーネットピンポン



県から男女合わせて40名の代表選手が横浜市の会場に集まり熱戦が繰り広げられました。各地区からの選抜選手ということもありレベルが高く、激しいラリーの連続。すざましく迫力ある見応えのある競技でした。

●スルーネットピンポンとは●

スルーネットピンポンは通常の卓球とは違い鉛玉の入ったボールを台上に転がし、ネットの下を通して打ち合うゲームです。盲人卓球とも言われていますが厳密にはスルーネットピンポンと区別しており違いがあります。ネットの下にボールを転がす点は同じですが、盲人卓球は視覚障害者を対象としておりプレイヤーは弱視でも全盲でもすべてがアイマスクをしてゲームを行います。スルーネットピンポンの場合はアイマスを着用せず、しかも晴眼者も一緒に参加できるところが大きな違いといえます。健常者も障害者も「同じ土俵で戦える」ニュースポーツとして広範囲に共感を呼び、大きな広がりを見せています。

全労済

人生の節目には、保障を見直そう。

「こくみん共済」は「ここががらう」という点がたくさんあります。負担が少なく、大きな保障が得られる。保障範囲がワイド、手軽に申込み手続きができるなど。全労済ならではの加入者の立場に立った思いやりが信頼され、全国の方々に選ばれ続けています。あなたも、選ばれる理由をじっくり確かめて、得らした安心を育てませんか。

選ぶならやっぱり **こくみん共済**

個人定期生命共済

「保障の共済」だから、ね。

全労済は「自然環境」と「高齢者」のための活動・研究を応援しています。

全労済神奈川県本部
045-473-6031
〒222 横浜市港北区新横浜2-4-9

ボランティア入門講座

(10月8日)

階段の降り方



今回で3回目になる「ボランティア入門講座」一般応募された40名の参加者を対象に、車椅子の正しい押し方、段差での扱い方また屋外では実際に車イスに乗ってみる体験をし、視覚障害者の誘導法ではバス停や電車の中などいろいろな場所を想定し、その時の声の掛け方、誘導の仕方などを行いました。

参加者の一人は「今まで困っていたらよいか分からずその場を去ってしまったことがあったけれど、今回の講座を受け自信が付きました」と感想を述べていました。



街で障害者に会ったとき

今回、車イスのゴボウハウス作業所の鈴木啓史さん、視覚障害者の山田都さんがそれぞれの講師を務めていただき、ボランティアグループ名無しの権兵衛の武井達雄さん他3名の方にアシスタントとして来ていただきました。ご協力ありがとうございました。

「連合・愛のカンパ」

200万円の寄付をいただきました



24団体を代表してのお礼の挨拶をする永田理事長

「連合・愛のカンパ」より200万円の寄付をいただきました。

一昨年に引き続き連合(日本労働組合総連合会)より昨年10月19日「連合・愛のカンパ」をいただきました。これは連合が毎年国内外で社会貢献している団体に贈呈しているものです。

連合の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

当日寄付を受けました24団体を代表して当協会の永田理事長が謝辞を述べました

中国地区本部が トランポリンを岡山市に寄付

昨年暮れに岡山県倉敷市孔雀マツト工業株式会社常務取締役の藤原巧様より中国地区本部へトランポリン20台が寄贈されました。当協会では児童の運動能力向上に役立てていただこうと岡山市を通じ保育園や障害児童施設に寄付いたしました。寄贈いただきました孔雀マツト工業株式会社に對し感謝申し上げます。なおこの模様は山陽新聞(12月29日付)に掲載されました。

高齢者向け バリアフリー・リフォーム 相談窓口を解説

当協会中国地区本部では高齢者に住み良い家造りを目的にバリアフリー・リフォーム相談窓口を開設しました。例えば屋内にある敷居は健康者にとっては何でもないように見えますが、足の不自由な障害者や高齢者にとって大きなバリアとなります。ちよつとし



ゲートボール親善大会会場で福祉機器の展示

た段差を取り除いたり加工することで、今までと違った住み良い住環境が生まれてきます。

昨年末中国地区の法人会員であるアーバンホール(代表取締役社長・永島常見)主催で高齢者を対象とした「倉敷市グランドゴルフ大会」「ゲートボール親善大会」が開催されました。この二つの大会会場に電動車椅子など福祉機器を展示し、リフォーム相談コーナーを設けるなどして多数の高齢者からの相談を受けました。そして今回回収したアンケートを参考に高齢者や障害者の生活向上にお役立てできるような積極的に取り組んでいきたいと考えております。

明るい未来のために「ロッキー号」を走らせよう!



ふれ愛サポート 定期預金

ロッキー

《ロッキー》は
こんな定期預金です。

ふれ愛サポート定期預金《ロッキー》は、県内の福祉団体等に福祉車両「ロッキー号」を寄贈するための資金源として活用する定期預金です。

- お預入れ期間/1年
- 金額/50,000円以上
- 定期預金の種類/スーパー定期(300)、大口定期
- 金利/店頭表示金利でお預かりします。

お問い合わせは
神奈川労働金庫

フリーダイヤル
0120-48-2828



高齢者・障害者向け 送迎サービスを開始



送迎車とヘルパーの皆さん

通院 外出・買い物などを
するとき足が不自由でなかなか
出かけられない、といった高
齢者や障害者の方々を対象に
中国地区本部では車による送
迎サービスを昨年10月より始
めました。利用者には送迎中
ヘルパーが常時付き添い、1
キロメートルあたり5円とい
った格安の実費（ガソリン代）
負担なので大変喜ばれています。
このシステムを利用される
方は当協会中国地区本部の特
別無料会員になっていただき、
医師や家族の同意のもとでご
利用できます。

市にある法人会員(株)サーヴ（ヘ
ルパーステーション）へ業務
委託しています。現時点でご
利用できる対象エリアは岡山
県内だけです。

● ホンキートンクコンサート に協賛

当協会は去る10月、「ホン
キートンク」主催のコンサ
ートに協賛団体として協力しま
した。ホンキートンクは横須
賀市の知的障害者たちのグル
ープで構成された音楽サーク
ルです。ジャンベというアフ
リカ太鼓を叩き、母親たちは
アフリカダンスを踊り3年前
から演奏活動を続けています。

「演奏活動を通して社会参
加をし、バリアフリーな関係
づくりを目指す」という、目
標も回を重ねるごとに大きな
成果をあげているようです。

ステージを親た参加者は「元
気が出た」「勇気ももらった」
などの感想を述べており、演
奏したメンバーや母親たちに
「まるで別人が変わった」「明
るくなった」「はつらつとし
ている」などの声があがって
いました。

今回ホンキートンクの活動
を撮り続けている写真家福田
武氏より、写真をお借りしま

したのでここにご紹介します。



ジャンベのリズムに合わせて
躍る母親ダンスチーム



▼ジャンベを叩く知的障害者たち

屋 島 教 室 高 手 話 教

去る11月横浜高
島屋の従業員を対
象に手話教室を实
施いたしました。聴
覚障害のお客様に
対し手話で接客が

できるようにと希望者の従業員
に行っているもので、横浜市聴覚
障害者協会の協力のもと当協会
が実施運営しています。通常手話
を勉強するとき、どうしても表情
が硬くなってしまうがちですが、

さすが日頃接客に慣れている百
貨店の従業員だけあって表情は
豊か、笑みを絶やさず熱心に受講
されていました。引き続き2月に
も30名の従業員を対象に行う予
定になっています。

横浜高島屋の店内には「手話
見習い中」の札を胸につけている
店員さんがいろいろな売り場に
います。聴覚障害のみなさんにとっ
てはとても便利に買い物ができ
るので、好評のようです。

手話教室 初級コース開催



当協会主催手話教室・初級
コースが1月29日より開講い
たします。協会発足時からス
タートして今回で8回目を迎
えます。定員30名全20回行
います。当協会では一人でも
多くの方が手話を学びそして
一人でも多くの方が手話通訳
者になってもらえればと願っ
ております。

社会貢献型・自動販売機の設置にご協力ください

この潤いが
小さな社会貢献へ

この自動販売機は、利益の一部が下記団体へ寄付されます

全国障害者福祉援護協会

理事長 本田 誠 西045-411-0294(代)

JAPAN KINDNESS
ジャパン・カインドネス協会

ステッカーのある自動販売機で缶飲料を購入すると、自動的に
代金の一部がジャパン・カインドネス協会を通じて、全国障害者
福祉援護協会に寄付され、障害者福祉活動に役立てられます。

是非この機会にJK協会指定の自動販売機の設置に、ご協力お願い
申し上げます。

特定非営利活動法人

全国障害者福祉援護協会

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-22-3 伊藤ビル
TEL:045-411-0294(代) FAX:045-411-0295

このステッカーを貼った自動販売機を設置します。

VIG全国盲人ゴルフ神奈川大会・参加者募集

昨年11月ザ・鹿野山カントリークラブで行われました盲人ゴルフ大会に続き、来る2月26日、日本視覚障害ゴルフフェーズ協会(VIG)主催のゴルフ大会が左記の通り開催されます。ゴルフを通じて視覚障害者に対する理解を深めて行こうと当協会はこの大会運営に全面協力することになりました。2月末と寒い時期ではありますが、万障繰り合わせの上、是非ともご参加賜りますようお願い申し上げます。また当日は女子プロゴルファーの参加も予定しております。

【場 所】大厚木カントリークラブ桜コース
厚木市上荻野4088

【開 催 日】平成13年2月26日(月)

【参加費】17,000円(健常者) ※プレイ費・昼食・パーティー含む

★当日のスタートをスムーズに行うため、郵便口座へ2月20日迄にお振り込みをお願いいたします。

【参加人数】視覚障害者…45名(各視覚障害者1名にパートナー1名) 健常者…90名

※1組3名(視覚障害者1名・健常者2名)の組み合わせで行う予定です。

※組み合わせ、スタート時間は参加者が決定次第追ってご連絡します。

【スタート】7:30am(OUT・INより)

(振込先)

【集 合】各スタートの1時間前まで

口座番号:00280-4-71992

【主 催】VIG日本視覚障害ゴルフフェーズ協会

口座名義:全国障害者福祉援護協会

【協 力】NPO法人 全国障害者福祉援護協会

【後 援】厚生省、神奈川県、厚木市、横浜市、(財)世川スポーツ財団、(社)日本盲人会連合、(財)日本障害者スポーツ協会、(財)日本盲導犬協会、(財)日本ゴルフ協会、(社)日本プロゴルフ協会、(社)日本女子プロゴルフ協会、(社)全日本ゴルフ練習場連盟、神奈川県ゴルフ場支配人協会、(社)日本ゴルフ用品協会

【協 賛】各企業折衝中

【申込方法】参加者のお名前、住所、生年月日、電話番号をご記入の上FAXにて当協会事務局までお申し込み下さい。fax:045-411-0295

【申込締切】2月10日(土)

【競技方法】★新ベリア方式、1ラウンド競技 ★18Hストロークプレイ

★視覚障害者についてはゴルフフェーズ協会の規定に基づく

【食 事】★昼食時、パーティー時の飲食は参加費に含まれておりますが、その他売店での飲食については各自ご負担ください。

ご協力ありがとうございます。 今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

- (有)アーバンホール
- 旭硝子労働組合
- あん総合企画(有)
- 石川島播磨重工労働組合
- (株)伊藤ビル
- (株)エイセキ
- エコス(有)
- NKK
- エヌケーケ物流(株)
- エヌケーケプラント建設(株)
- NTT労組神奈川支部
- (有)笑日寿
- (株)大熊整美堂
- (株)大番
- (株)オリーブ
- 神奈川県労働金庫
- 川崎製鉄健康保険組合
- 川崎製鉄労働組合連合会
- 関東オートグラス(株)
- 麒麟ビール労働組合
- (有)クオーク
- (株)クラスター
- 鋼管ドラム(株)
- 交通労連関東地方総支部
- 興南設計(株)
- 鴻洋リ・ホーム
- 小松製作所労働組合
- (株)サーヴ
- 医療法人直源会 相模原南病院
- サムディ編集部
- (株)サン・インテル
- (株)シガドライセンター
- (株)しょういん横浜
- 湘南交通(株)
- (有)湘南百貨店三島店
- 新日本製鐵労働組合連合会
- (株)シンプル
- 鈴江コーポレーション(株)
- 住友重機械労働組合連合会
- セレモ共済(株)
- 全国グリーン共済会
- 全国造船重機械労働組合連合会
- 全日産・一般業種労働組合連合会
- 全民懇ボランティア基金
- 全労済神奈川県本部
- (株)創土社
- (有)田辺葬祭
- 多摩川ハイヤー(株)
- (株)ツー・バイ・ツー
- (有)ディーキャット
- 東京電力労働組合神奈川総支部
- 東邦薬品(株)
- (有)トップエージェントサービス
- (株)富世
- トヨタ自動車労働組合
- 日青鋼業(株)
- 日本鋼管福山製鉄所労働組合
- 日本携帯電話サービス(株)
- 日本健康ファミリー共済
- 日本鋼管京浜製鉄所労働組合
- 日本鋼管工事(株)
- 日本鋼管鶴見労働組合
- 日本鋼管津労働組合
- 日本鋼管本社労働組合
- 日本鋼管労働組合連合会
- 日本鉄鋼産業労働組合連合会
- 日本メディアシティ(株)
- (有)博善
- 浜本建設工業
- 日立製作所労働組合
- (有)ビックプレーン
- 日の丸交通(株)
- (有)平木商事
- (有)フード・マイスター
- (株)フォーバル総合研究所
- 不二交通(株)
- 富士交通(有)
- (有)藤間企画
- プリジストン労働組合
- 平和交通(株)
- 楽天ティービー(株)
- (株)ベルホール
- 法輪葬祭(株)
- (株)マーク・テック
- 松岡興産(株)
- 丸全昭和運輸労働組合協議会
- 総合商社マルチュウ(有)
- 三井造船労働組合連合会
- 三菱重工労働組合
- 向井工業(株)
- (株)村上義一商店
- (株)メイショウ
- (有)山岡葬祭
- (株)有徳社
- (株)ユニオン
- (株)萬屋

このコーナーでは当協会の法人会員を
順次ご紹介いたします。

特定非営利活動法人

全国障害者福祉援護協会では会員を募集しております

CHALLENGE21 第10号

特定非営利活動法人

発行者: 全国障害者福祉援護協会

編集人: 永田 近

発行日: 2001年1月31日 第10号

所在地: 〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町2-22-3 伊藤ビル

TEL.045-411-0294 FAX.045-411-0295

定 価: 200円

法人会員 1口
5,000円/月
個人会員 1口
1,200円/月



指定の「加入申込書」にご記入の上、当協会までお申し出ください。
お問い合わせは「全国障害者福祉援護協会」事務局

TEL:045-411-0294
ヨイヒト ワフクシ

編集後記

輝かしき21世紀の幕開け、といっても20世紀と特別大きな変化がある訳じゃない。2000年から2001年に年が変わっただけで何にも変わらないよ。と人は言うけれど、このままで本当に何も変わらず2001年は終わってしまいうさだ。車のCMではないけれど自分たちひとりひとりが変わらなければ、そして行動しなければ輝かしい21世紀にはならないのではないだろうか。

T.S.